

平成 28 年 11 月 1 日

各 位

株式会社 新生銀行
株式会社アプラスフィナンシャル

イオンリテールが中国人向け決済サービス「WeChat Pay」取扱開始

株式会社新生銀行(東京都中央区、代表取締役社長 工藤 英之、以下、「新生銀行」)のグループ会社である株式会社アプラス(東京本部:東京都千代田区、代表取締役社長 渡部 晃、以下、「アプラス」)は、イオングループで総合スーパー事業を展開するイオンリテール株式会社(千葉県千葉市、代表取締役社長 岡崎 双一、以下、「イオンリテール」)と中国人向けモバイル決済サービス「WeChat Pay(微信支付)」の利用契約を締結し、千葉県成田市のイオン成田店から平成 28 年 11 月 1 日(火)より、WeChat Pay の取り扱いを開始いたします。

イオンリテールでは、総合スーパーマーケットのイオンなどを国内で 388 店舗(平成 28 年 2 月末現在)展開しておりますが、訪日中国人のお客さまの消費が最も多いイオン成田店から導入を開始、ヘルスケア&ビューティーコーナーなど店内 4 か所まで WeChat Pay での決済に対応いたします。また、イオンリテールでは、訪日中国人のお客さまを対象に、商品の事前予約のための専用ウェブサイト「イオンジャパン まんきつ予約サイト」を開設し、食品や化粧品、ベビー用品などを事前に購入予約し、店舗の受付窓口で受け渡すサービスを平成 28 年 8 月から始めており、中国騰訊控股有限公司(Tencent Holdings Ltd.、以下、「Tencent」)が運営する中国最大の SNS サービス「WeChat(微信)」を活用した中国人観光客向けの情報発信にも取り組んでいます。このため、イオン成田店では、その決済にも WeChat Pay を使えるようにすることで、訪日中国人のお客さまの利便性向上を図ります。イオンリテールでは、イオン成田店での導入を皮切りに、イオングループの関連会社を含め、訪日観光中国人のお客さまの来店が多い店舗へ、順次、WeChat Pay の導入を拡大する方針です。

新生銀行グループでは、アプラスを事業主体として、Tencent グループの財付通支付科技有限公司(Tenpay Payment Technology Co., Ltd.、以下、「Tenpay」)が提供する中国人向けモバイル決済サービス WeChat Pay について、Tenpay との日本での決済代行サービスの提供合意^(※)に基づき、国内の WeChat Pay 利用店舗の開拓と利用店舗網の迅速な構築を目指してまいりました。これまで、総合免税店を展開するラオックス株式会社やイオングループの株式会社ジーフットが展開する靴販売店 ASBee、沖縄県でデパートやスーパーマーケットなどを展開するリウボウグループなどで導入が始まっています。アプラスでは、イオンリテールでの利用開始を受けて、WeChat Pay の利用店舗の拡大に弾みをつけてまいります。

(※)平成 28 年 4 月 13 日公表の「新生銀行グループにおける中国人向け決済サービス『WeChat Pay』の日本での決済代行サービスへの参入について」をご参照ください。

■株式会社アプラス

名 称 株式会社アプラス(株式会社アプラスフィナンシャル 100%子会社)
代 表 者 代表取締役社長 渡部 晃
東 京 本 部 東京都千代田区外神田三丁目 12 番 8 号
主 要 事 業 ショッピングクレジット事業、カード事業、決済事業、他
※WeChat Pay の詳細はこちらをご参照ください。URL: <https://wechatpay.aplus.co.jp/>

■イオンリテール株式会社

名 称 イオンリテール株式会社
代 表 者 代表取締役社長 岡崎 双一
本 社 所 在 地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目 5 番 1 号
主 要 事 業 総合小売り事業

以 上